

保証時報

2022
vol.732

7

CONTENTS

P.01 >> 信用保証協会ニュース

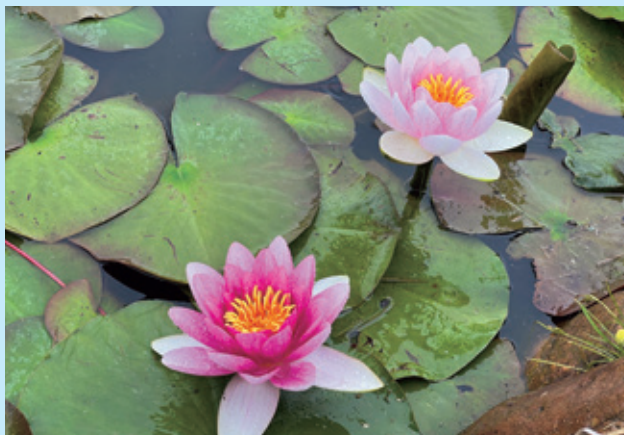
- ・ 中小企業・小規模事業者の皆さまを対象とした各種補助金のご案内
- ・ 中小企業・小規模事業者の皆さまを支援する各種リーフレットのお知らせ

P.04 >> ご当地いんぷお

P.05 >> あなたのまちの信用保証協会

P.07 >> フロンティア ひょうご 株式会社ささやまビーファーム

P.09 >> 保証状況



加古大池【加古郡稲美町】 P4



中小企業・小規模事業者の皆さまを対象とした各種補助金のご案内

● 小規模事業者持続化補助金

小規模事業者持続化補助金は、小規模事業者が自社の経営を見直し、自らが持続的な経営に向けた経営計画を作成した上で行う販路開拓や生産性向上の取組を支援する国の補助金制度です。制度の概要は以下の通りです。

小規模事業者持続化補助金の概要

対象者	小規模事業者の方※で、以下(1)から(4)の全ての要件を満たす事業であること。 ※小規模事業者については「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律」において、業種ごとに従業員数で小規模事業者であるか否かを判断します。 (1) 策定した経営計画に基づいて実施する販路開拓等のための取組、または販路開拓等の取組とあわせて行う業務効率化(生産性向上)のための取組であること。 (2) 商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む事業であること。 (3) 以下の①～③に該当する事業を行うものではないこと。 ①同一内容の事業について国が助成する他の制度(補助金、委託費等)と重複する事業。 ②本事業の終了後、概ね1年以内に売上につながるが見込まれない事業。 ③事業内容が射幸心をそそるおそれがあること、または公序良俗に反するおそれがあるもの等 (例) マージャン店・パチンコ店・性風俗関連特殊営業等 (4) 共同申請の場合には、連携する全ての小規模事業者等が関与する事業であること。 ※その他、資本金や出資金の状況、申告済の直近過去3年分の課税所得の状況、申請者の過去の小規模事業者持続化補助金の採択状況の要件があるため、詳細は、下記お問い合わせ先にご確認下さい。					
	機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費、展示会等出展費(オンライン展示会含む)、旅費、開発費、資料購入費、雑役務費、借料、設備処分費、委託・外注費 ※内容によっては対象とならない場合がありますので、詳細は下記お問い合わせ先にご確認ください。					
補助率	通常枠	特別枠				
		賃金引上げ枠	卒業枠	後継者支援枠	創業枠	インボイス枠
	2/3	2/3 (赤字事業者は3/4)	2/3			
補助上限	50万円	200万円				100万円
追加要件	———	最低賃金が地域別最低賃金より+30円以上である方	雇用を増やし小規模事業者の従業員数を超えて事業規模を拡大する方	「アトツギ甲子園」のファイナリストに選ばれた方	産業競争力強化法に基づく「特定創業支援等事業の支援」を受けた方	免税事業者であった方が新たにインボイス発行事業者として登録した方

留意事項

- 通常枠、特別枠のいずれか1つの枠のみ申請可能です。
- 補助金の採択審査は、有識者等により構成される審査委員会にて行いますので、申請されたとしても不採択となる場合があります。

お問い合わせ先

商工会議所地区の方

日本商工会議所小規模事業者持続化補助金事務局

☎ 03-6632-1502

商工会地区の方(兵庫県内)

兵庫県商工会連合会

☎ 078-371-1362

上記は概要であり、申請方法等詳細については、お問い合わせ先または「小規模事業者持続化補助金Webサイト(右記QRコード)」をご確認ください。



● 事業承継・引継ぎ補助金

事業承継・引継ぎ補助金は、事業承継を契機として新しい取組等を行う方や事業承継、事業統合に伴う経営資源の引継ぎを行う方について、事業承継に要する経費の一部を補助することで、事業承継を促進し、経済の活性化を図ることを目的とした国の補助金制度です。制度の概要は以下の通りです。

事業承継・引継ぎ補助金の概要

経営革新事業

対象者	事業承継、M&Aを契機として、経営革新等に挑戦する方
補助対象経費	設備投資費用、人件費、店舗・事務所の改築工事費用等
補助率	補助対象経費の2/3以内
補助上限	600万円

専門家活用事業

対象者	M&Aにより経営資源を他者から引継ぐ、あるいは他者に引継ぐ予定の方
補助対象経費	M&A支援業者に支払う手数料※、デューデリジェンスにかかる専門家費用、セカンドオピニオン等
補助率	補助対象経費の2/3以内
補助上限	600万円

※M&A支援機関登録制度に登録されたファイナンシャルアドバイザー（FA）またはM&A仲介業者によるFAまたはM&A仲介費用に限ります。

廃業・再チャレンジ事業

対象者	既存の事業を廃業し、新たな取り組みにチャレンジする予定の方※
補助対象経費	廃業支援費、在庫廃棄費、解体費等
補助率	補助対象経費の2/3以内
補助上限	150万円

※再チャレンジの主体は、法人の場合は株主、個人事業主の場合は個人事業主本人となります。

留意事項

審査・選考については、資格要件等及び事業内容等の審査を踏まえ、事務局及び審査委員会により総合的にを行いますので、申請されたとしても不採択となる場合があります。

お問い合わせ先

事業承継・引継ぎ補助金事務局 経営革新事業 ☎ 050-3615-9053
専門家活用／廃業・再チャレンジ事業 ☎ 050-3615-9043

上記は概要であり、申請方法等詳細については、お問い合わせ先または「事業承継・引継ぎ補助金Webサイト(右記QRコード)」をご確認ください。



中小企業・小規模事業者の皆さまを支援する各種リーフレットのお知らせ

SDGs にかかるリーフレット

より多くの中小企業・小規模事業者の皆さまに対してSDGsへの取り組みを推進していくため、当協会のSDGs啓発活動の一環として、「中小企業者のためのSDGsのご案内」のリーフレットを制作しました。

本リーフレットでは、SDGsの概要やSDGsが事業者にとってなぜ必要なのか（SDGsに取り組むメリット）、SDGs取組例、SDGsの進め方などを分かりやすくまとめているので、是非ご覧いただき、SDGsへの取り組みのきっかけにいただければと思います。

また、SDGs達成に取り組む事業者の皆さまを支援するため、令和4年6月から取扱いを開始しているSDGs支援保証「ステップ」についても、制度概要等を掲載したリーフレットを制作しましたので、是非ご活用ください。



中小企業者のための
SDGsのご案内



SDGs支援保証
「ステップ」

経営支援にかかるリーフレット

新型コロナウイルス感染症や原油価格上昇等の影響、顕在化している事業承継問題など、中小企業・小規模事業者の皆さまを取り巻く経営環境は非常に厳しいものとなっています。

当協会では、事業者の皆さまがライフステージの様々な局面で抱える経営課題をサポートする経営支援メニューを多数ご用意しています。この度、当協会の経営支援メニューをご紹介します各種リーフレットを制作しましたので、是非ご活用ください。



経営支援メニューのご案内



外部専門家派遣制度のご案内



中小企業・小規模事業者のための
事業承継支援

上記の各種リーフレットは、当協会の各事務所・支所に備え付けるほか、
当協会ホームページからもダウンロードが可能ですので、是非ご活用ください。

ダウンロードは
こちらから





稲美町



稲美中央公園

小さな子どもから大人まで、
ファミリーで楽しめる総合公園。



豊かな緑と爽やかなそよ風が迎えてくれる総合公園です。散策だけでなく、ソフトボール、サッカーができる多目的グラウンドをはじめ人工芝のテニスコート、グラウンドゴルフ場など、さまざまなスポーツを楽しむ環境も整備されています。2022年4月、同公園の子どもたちを対象としたエリアが「こどもの国」としてリニューアルされました。バケット型、イス型、皿型などだれでも遊べるブランコや年長の子どものも楽しめる大型複合遊具、回転遊具、ロープウェイなども完備。無料で使用できるバーベキュー施設(要予約)もあり、「家族でたっぷり遊んだ後に自然の中でBBQも楽しめる」と大好評です。周辺には、「いなみ文化の森」「万葉の森」「郷土資料館」などの公共施設もあり、週末には多くの人が訪れています。



詳しくは
こちらから

稲美町役場地域整備部都市計画課

〒675-1115

加古郡稲美町国岡1丁目1番地

TEL.079-492-7900

<https://www.town.hyogo-inami.lg.jp>



こどもの国

ちよつと 寄り道



いなみ野メロン

低農薬栽培の作物に与えられる、県の「ひょうご安心ブランド」に認定された安心で美味しいメロンです。



万葉の香

減農薬で牛ふん、モミガラ堆肥などを用いて育て、収穫後は低温貯蔵で美味しさを閉じ込めた県産のコシヒカリです。



にじいろふあ〜みん

地元産の新鮮野菜や切り花などを販売。レストランではピュウフェスタイルで地元野菜を使ったメニューを提供しています。

兵庫の
歴史遺産



加古大池

農業用だけじゃない。多機能を備えた兵庫県下最大のため池。

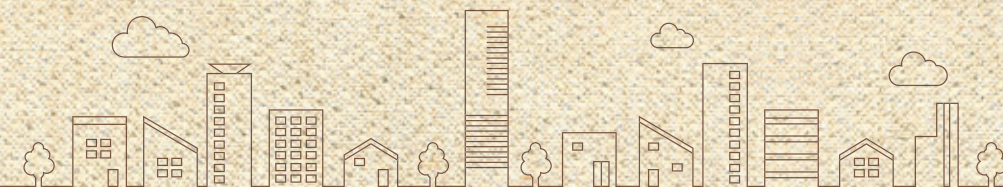


加古大池が築造されたのは江戸時代初期(1660年頃)のことでした。加古地区の新田開発にともない、新たにため池や水路が必要となり、10,217人もの人夫が工事に取り組んだ記録が残っています。加古大池の満水面積は49ヘクタールと兵庫県下最大で、農業用施設としてだけでなく野鳥の観察施設や水生植物園など生態系保全のための設備もあります。さらに周辺には遊歩道が整備され、カヌー、ウインドサーフィンなどが楽しめる環境も整備。憩いのスポットとして親しまれています。

稲美町加古大池管理棟

〒675-1105 加古郡稲美町加古1678

TEL.079-492-8885



あなたのまちの

中小企業・小規模事業者の皆さまを

但馬支所

担当地域：豊岡市、養父市、朝来市、美方郡

☎ 0796-22-5171

私たち但馬支所は、兵庫県北部の但馬地域（豊岡市・養父市・朝来市・香美町・新温泉町）を職員5名で担当しています。

中小企業・小規模事業者の皆さまを取り巻く環境は、引き続き大変厳しい状況にありますが、金融機関をはじめとする関係機関の皆さまと綿密に連携し迅速な対応を図ってまいります。

資金繰り等でご相談がありましたら、お気軽にお問合せください。中小企業・小規模事業者の皆さまからのご相談に丁寧にお応えするとともに、職員一同、一丸となって業務に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



但馬支所長
大瀧 幸雄



（左から）吉本、大原次長、土井、米田

各地域の担当者

豊岡市（日高町・出石町・但東町除く）、美方郡：吉本
豊岡市（日高町・出石町・但東町のみ）、養父市、朝来市：土井
調整相談担当（条件変更に関する事）：米田
調整相談担当（債務の調整に関する事）：吉本

淡路支所

担当地域：洲本市、南あわじ市、淡路市

☎ 0799-22-4493

淡路支所は、国生み神話の地である淡路島全域を担当しています。

激しい環境変化の中、創業・新分野進出、事業維持、生産性向上・事業再構築などに取り組まれる中小企業・小規模事業者の皆さまに対し、金融機関や関係機関の皆さまと連携して、信用保証による支援や各種経営支援を積極的に提供し、淡路島内の経済・社会の発展に貢献してまいります。

皆さまの状況に応じた最適な支援をご提案できるよう、20代が2人、30代が1人と若い担当職員が元気一杯頑張っています。

是非ともお気軽にご相談ください。よろしくお願いいたします。



淡路支所長
斎藤 慎介



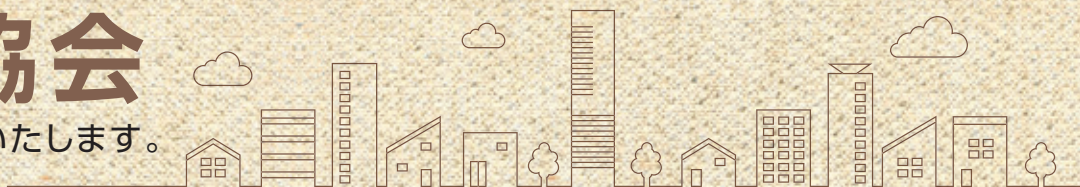
（左から）大出、岩川次長、桃尾、菊川

各地域の担当者

保証申込担当（全域）：桃尾、菊川
調整相談担当（全域）：大出

信用保証協会

サポートする相談窓口を紹介いたします。



西脇支所

担当地域：西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡

☎ 0795-22-6775

当支所は、「日本のへそ」である西脇市をはじめ、昨年4月からは三木市を加え北播磨、丹波地域7市1町の中小企業・小規模事業者の皆さまに信用保証を通して、金融、創業、経営支援等に努めております。この度支所の建物もバリアフリー化と化粧直しを施し、ハード面も整えました。新型コロナウイルスや様々な世界情勢の影響により、まだまだ厳しい状況が予想されます。引続き職員一同、関係機関や金融機関の皆さまと連携して、地域経済の維持、発展のため全力で取組んでまいりますので、宜しくお願い申し上げます。



西脇支所長
藤井 達也



(左から) 芦田、興津、按田次長、藤田、前森、足立

各地域の担当者

西脇市、加西市、多可郡：藤田
小野市、丹波市、加東市：前森
三木市：芦田
丹波篠山市：足立
調整相談担当：興津

加古川支所

担当地域：明石市、加古川市、高砂市、加古郡

☎ 079-424-1105

加古川支所は加古川市、高砂市、稲美町、播磨町の東播磨地域と明石市を11名の職員で担当し、日々、元気で明るく皆さまに親しみやすい支所を目指しています。

現在、新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見えない中、ウクライナ情勢の影響も加わるなど、地域経済は極めて混沌とした状況になっています。

この中、私ども加古川支所は事業者の皆さまに寄り添い、引続き金融支援、経営課題の解決へ向け金融機関や関係機関の皆さまと連携し、更にきめ細かな対応ができるよう努めてまいります。

どうぞお気軽にご相談くださるよう、よろしくお願いいたします。



加古川支所長
古賀 健司



副所長
戸田 茂



(左から) 丹羽、杉本、室木、菊谷次長、森田、大森、藤井

各地域の担当者

明石市(西部以外)：森田
明石市(西部)、高砂市、稲美町：大森
加古川市(中央、西部)：室木
加古川市(北・東・南部)、播磨町：藤井
調整相談担当(明石市、高砂市)：丹羽
調整相談担当(加古川市、加古郡)：杉本

事業内容について

コロナ禍は、生活様式の見直しを強いただけでなく、マスクや消毒液など感染予防に関係した商品を手がける業界が増収するなど、新しい側面が見えた一面もあった。株式会社ささやまビーファームもその中のひとつ。同社の設立は2017年のこと。代表取締役を務めるのは松村 まな氏だ。

同社は、丹波篠山で育てたハーブや里山から採取したヒノキなどから精製したアロマ精油を活用した手作りのアロマスプレーや、まな氏の夫であり養蜂家の麻伸氏が手がける蜂蜜をベースにした石けんなどを世に送り出している。売り場は、自社サイトと複数の大手通販サイト。コロナ禍で爆発的に売れた同社の商品は、アロマスプレーだ。マスクに噴霧してマスク生活を少しでも快適に過ごしたいという思いの人が多く、注文が殺到したという。

まな氏は、「2020年4月に緊急事態宣言が要請された翌日、驚くほど注文が入って人手が足りなくなり、急ぎよ、パートさんを雇いました」と語る。ところが8月を迎えた途端、注文数が伸びなくなった。通販サイトに問い合わせると「御社の注文数はトップにランクインしています」と言われた。「この数字が天井」と知ったまな氏は、動揺することなく原点に帰ることを決めたという。原点とは、蜂蜜をベースにした手作り石けんのことだ。まな氏が動揺をしなかったのは「人生は計画通りにいかないもの」ということを知っているからだ。

起業の経緯

まな氏が、この仕事を手がけたのは、夫である麻伸氏が「田舎暮らしをしたい」と言い、2008年に池田市から丹波篠山市に移住をしたことがきっかけだ。それまで麻伸氏は、東大阪の工場で金属加工の職人として、まな氏は三田市の会社で経理として勤務していた。丹波篠山に移住後、夫は地元で介護職に就き、夫婦二人で静かに暮らしていたという。丹波篠山での生活が始まって3年を迎えた頃、麻伸氏が趣味で養蜂を始めた。

DATA /

株式会社
ささやまビーファーム

代表取締役
松村 まな 氏



〒669-2332
丹波篠山市北新町112
☎ 079-506-4163

起業と
どまん

FRONTIE
フロンティ

自家製蜂蜜とハーブなど
丹波篠山産の素材にこだわった
石けん、アロマ製品で急成長。

「蜂を飼って初めての夏、美味しい蜂蜜が採れて趣味といえすごいと思いました。食べきれない分を、手作り市などで販売したところ、とても好評でした」。

この後、麻伸氏が趣味の範囲を超える大量のミツバチをまな氏に内緒で購入し、「養蜂を本職にしたい」と語った。まな氏は、驚きながらも「なんとかなるだろう」と受け入れ、おもむろに電卓を取り出した。

「当時、夫が飼っていたミツバチの数から採取できる蜂蜜の量を割り出すと約1tでした。500gを3000円で販売して完売すれば600万円。卸売りなら7掛けになり、売り上げは420万円。でも、この売り上げには瓶代を換算していません。しかもミツバチは越冬しにくいので、毎年、新たに購入しなければなりません。また、自然のもののため絶対に1t採取できるとは限らず、熊や猿による被害もあることを考えるとすぐに答えが出ました」。

養蜂だけではやっていけない。この結論に達したときからまな氏は、養蜂以外の柱を考えた。ブラックベリー、激辛唐辛子の育苗など話題になりそうなことをやってみたがうまく行かない。

ようやくたどり着いたのがアロマ精油の製造と蜂蜜をベースにした手作り石けんだった。

「精油は、引っ越して来た当初、犬の散歩で合歓の木の下を歩くと甘い香りが漂っていたのが心に残っていて、丹波篠山の香りで精油を作ろうと思いつきました。独学だったので何度も失敗し、専用の機械を購入してやっと成功にこぎ着けました。石けんは、夫が職人のため『納得いかない蜂蜜は廃棄する』と言うので廃棄するなら石けんにしようと思いました。石けん

を作るにあたり、ものづくりの原理を学ぶために1年間、放送大学で勉強し、基礎化学の単位を取得しました。石けんの製造そのものは難しくはないのですが、私は肌が弱いので、試作品を自分の肌で試して、私が納得できるものができるまで妥協しないと決めました」。

石けんは、熱を加えないコールドプロセス製法で製造することを決めた。熱を加えないため、肌の保湿に役立つグリセリンを



逃すことなく石けんに閉じ込めることができるからだ。試行錯誤の末、蜂蜜をベースにレモングラスなど自社のハーブ園で育てたハーブを加えた13種類の石けんが完成した。

飛躍のきっかけと今後の展望

コロナ禍でヒットしたアロマスプレーは、手作り市でアロマ精油を販売したところ「使い道がわからない」と言われて売れないことに悩んだ末に開発できた商品だ。

「アロマスプレーが売れたお陰で、石けん製造の建屋を増築することができました。12名のパートさんも雇用でき、仲間が増えたと感じています。もちろん今は、一時のように仕事が忙しいわけではありませんが、石けん製造は時間が掛かるため人手があるときとないときに合わせて作業ができるため、これで良いと思っています。また、夫がつくる蜂蜜は最高の品質ですから、この蜂蜜をもっと活用したいと考えて、2021年4月、丹波篠山市役所の隣の茅葺き屋根の古民家を購入して本店をオープンしました。ここで蜂蜜、石けん、アロマ精油、アロマスプレーの販売はもちろん、蜂蜜を使ったオリジナルスイーツを開発して販売したいと考えています」。

穏やかな表情のまな氏の頬は艶やかだ。麻伸氏が手塩に掛けて採取した蜂蜜と自ら育てたハーブからできた石けんが、本当に肌に優しいことを物語っている。

「人的被害でミツバチが全滅したこともあり、クラウドファンディングを通じて、新たに蜂を購入する資金をまかなったこともあり。この時は、優しい人もたくさんいると知り、感謝の気持ちが湧いてきました。他にもいろいろあり胃が痛くなることもあって『私の人生、思っていたのと違う』と言いたいときもあります。でも、こんな人生も面白いなあとも思っています」。

経営の
なか！
RHYOGO
アひょうご

信用保証協会を利用して設備資金を確保しました。

(公財)ひょうご産業活性化センターによる「ひょうご中小企業技術・経営力評価制度」による評価を受けていたため、その評価を受けた事業者などが対象となる保証制度「技術・経営力発展保証「スター」」を活用し、2021年6月に設備資金を調達しました。融資のお陰で、安心して設備投資ができました。もし、融資が活用できていなかったらと思うと怖くなることがあります。



詳しくは
こちらから



5月 保証状況

5月の
保証概況

(単位：件、百万円、%)

	当月中				当期中			
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保証申込	1,707	83.9	25,990	83.3	3,094	99.2	48,012	102.2
保証承諾	1,539	76.5	22,622	78.7	2,772	62.7	41,538	57.2
保証債務残高	—	—	—	—	130,727	100.0	1,863,793	96.2
代位弁済(元利)	93	119.2	1,029	130.1	208	161.2	2,246	158.3
実際回収(元損)	—	—	334	127.2	—	—	709	96.1

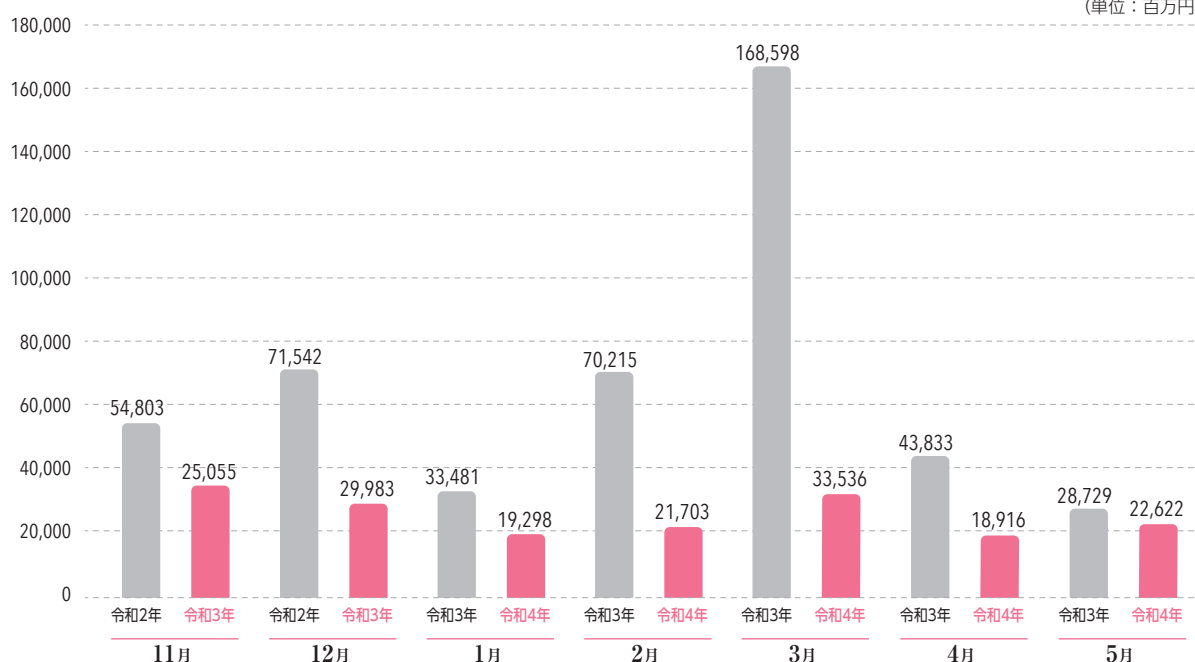
1 保証承諾

5月の保証承諾は1,539件(前年同月比23.5%減)、22,622百万円(同21.3%減)となり、前年同月と比べ、件数で473件、金額で6,107百万円下回った。

また、保証申込は1,707件(同16.1%減)、25,990百万円(同16.7%減)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証承諾(前年比較)

(単位：百万円)



資金使途別

5月の保証承諾のうち、運転資金は21,336百万円(前年同月比21.6%減)、設備資金は618百万円(同1.8%増)となり、前年同月と比べ、運転資金は下回り、設備資金は上回った。

業種別

5月の業種別保証承諾の状況は、不動産業1,752百万円(前年同月比2.2%増)で前年同月を上回り、製造業3,518百万円(同14.9%減)、建設業6,414百万円(同16.1%減)、小売業3,042百万円(同17.8%減)、卸売業3,317百万円(同24.1%減)、運送・倉庫業1,006百万円(同30.1%減)、サービス業2,885百万円(同33.3%減)、飲食店409百万円(同60.6%減)等で前年同月を下回った。

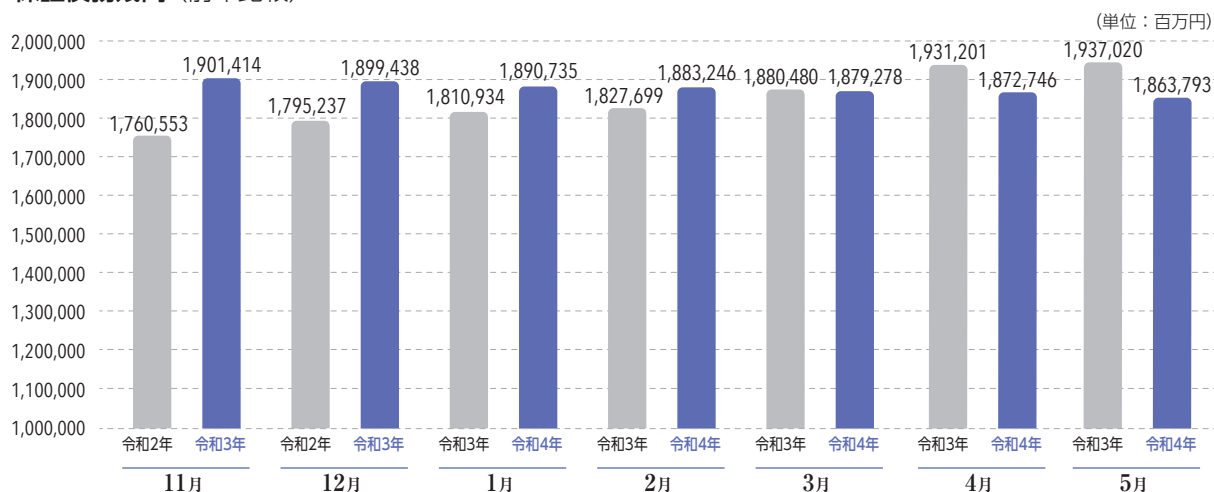
金融機関群別

5月の金融機関群別保証承諾の状況は、信用組合1,706百万円(前年同月比7.4%減)、都市銀行716百万円(同8.2%減)、第二地方銀行2,632百万円(同10.2%減)、信用金庫16,289百万円(同19.8%減)、地方銀行1,257百万円(同55.7%減)等で前年同月を下回った。

2 保証債務残高

5月末の保証債務残高は、130,727件(前年同月比0.03%減)、1,863,793百万円(同3.8%減)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

保証債務残高 (前年比較)

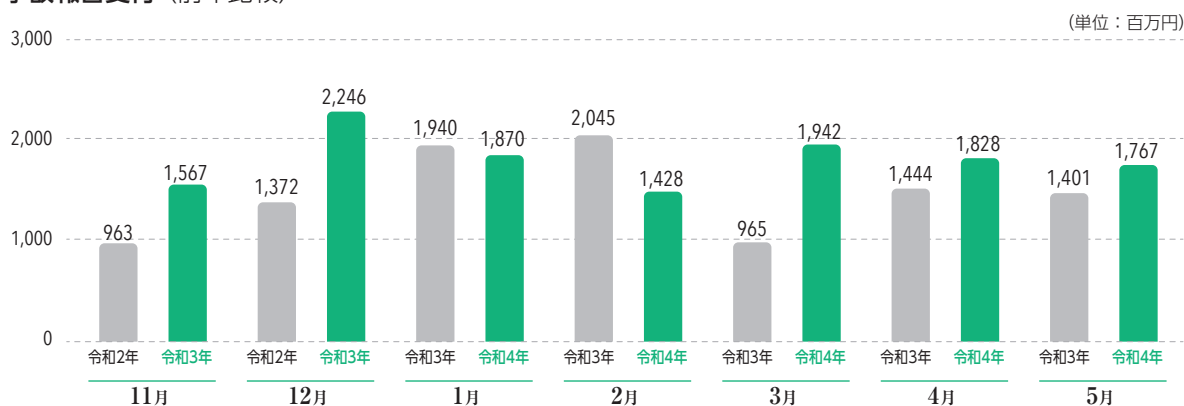


3 事故報告

5月の事故報告受付は、147件(前年同月比37.4%増)、1,767百万円(同26.2%増)となり、前年同月と比べ、件数は40件、金額は367百万円の増加となった。

事故報告残高については、5月末で682件(同32.4%増)、7,793百万円(同19.0%増)となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

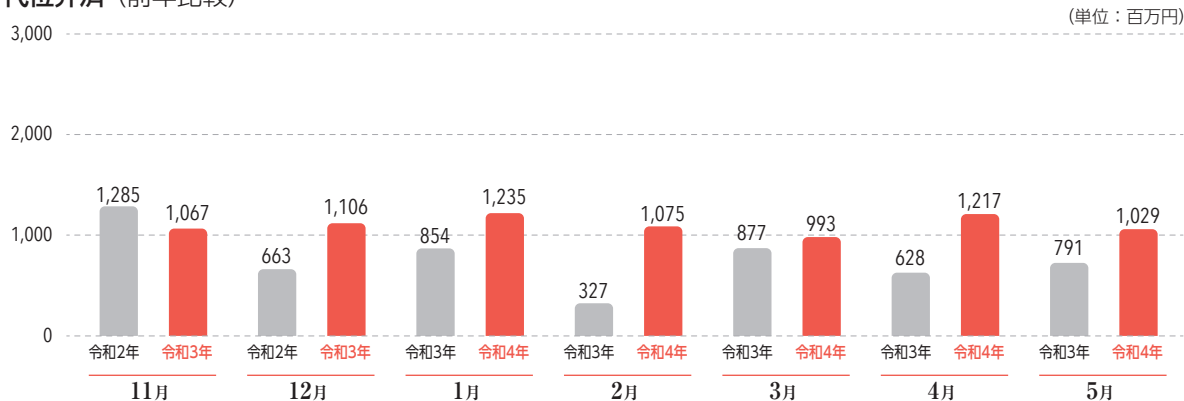
事故報告受付 (前年比較)



4 代位弁済(元利)

5月の代位弁済は、93件(前年同月比19.2%増)、1,029百万円(同30.1%増)となり、前年同月と比べ、件数は15件、金額は238百万円の増加となった。

代位弁済 (前年比較)



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

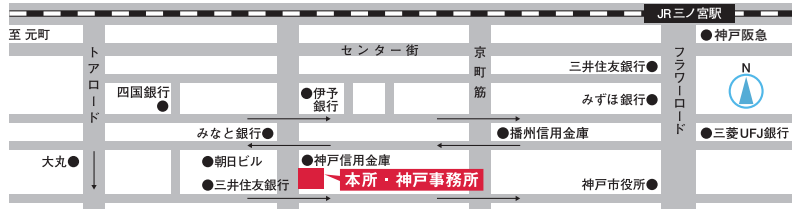
- ① 資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。
特定非営利活動法人（NPO法人）の場合は、従業員数（製造業等：300人以下、卸売業・サービス業：100人以下、小売業・飲食業：50人以下）が該当していること。
- ② 個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。
法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③ 許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
- ④ 事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

兵庫県信用保証協会のネットワーク

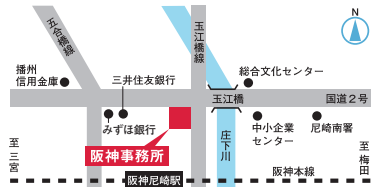
本所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1
本 所：TEL 078-393-3900（代表）
神戸事務所：TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市



阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F
TEL 06-6411-4133（代表）
[担当地域] 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



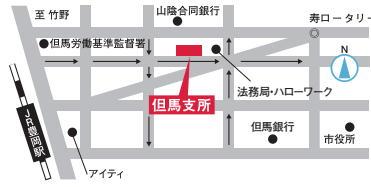
姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2
TEL 079-289-3611
[担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、粟粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



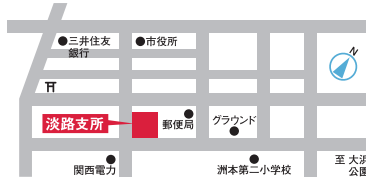
但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7
TEL 0796-22-5171
[担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



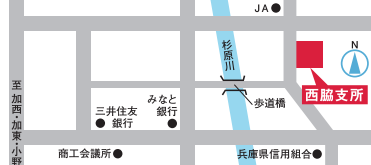
淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8
TEL 0799-22-4493
[担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市



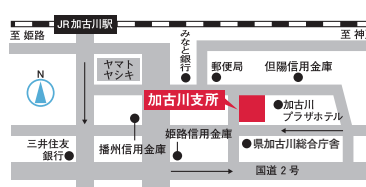
西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27
TEL 0795-22-6775
[担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788
TEL 079-424-1105
[担当地域] 明石市、加古川市、高砂市、加古郡



業 種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業 旅館業	3億円以下 5,000万円以下	300人以下 200人以下
医療法人等	—	300人以下

※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。

※2 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

お客様総合相談室

本 所	寺 口 室 長 平 松 次 長	TEL 078-393-3905
-----	--------------------	------------------

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本 所 経 営 支 援 部	北 野 副 部 長	TEL 078-393-3920
神 戸 事 務 所	嶋 田 副 所 長 (保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
	奥 田 副 所 長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪 神 事 務 所	大 禮 副 所 長	TEL 06-6411-4133
姫 路 事 務 所	福 井 副 所 長	TEL 079-289-3611
但 馬 支 所	大 原 次 長	TEL 0796-22-5171
淡 路 支 所	岩 川 次 長	TEL 0799-22-4493
西 脇 支 所	按 田 次 長	TEL 0795-22-6775
加 古 川 支 所	戸 田 副 所 長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

管 理 部	杉 之 原 副 部 長 ※本所	TEL 078-393-3914
-------	--------------------	------------------

（上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます）

- 事業承継をお考えの皆さまへ
事業承継相談窓口 TEL 078-393-3962
(経営支援部 支援推進課内)
- 女性企業家の皆さまへ
女性企業家相談窓口 TEL 078-393-3910
(経営支援部 支援推進課内)
- これから事業を開始する皆さまへ
創業準備相談窓口 TEL 078-393-3912
(経営支援部 支援推進課内)
- 事業経営全般に関する相談について
経営サポート相談窓口 TEL 078-393-3969
(経営支援部 支援推進課内)

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします（送料は当協会が負担）。ご希望の方は総務企画部企画調整課（TEL 078-393-3922）までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんてなサン」の番組スポンサーをしています



あんてなサン（サンテレビ）
毎週日曜日22時～22時30分放送

暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。
第三者が介入・介入する申込はお断りします。